

令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	27	学校名	大和広陵高校
----	----	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	「手作りしおり」作製および設置
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	図書館の運営管理に協力することで生徒の健全な教養を育成した。
連携・協働相手	広陵町立図書館
地域と共有している目標・課題等	本にふれる意識の高揚・社会福祉の精神、図書館の管理・運営に協力することで、生徒の健全な教養を育成する。公共機関との連携は可能な限り、協働の形式で実現したが、今後も継続的に取り組むとともに地域住民の方と直接関わる接点を見いだすことが今後の課題である。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
文化図書委員と有志で「しおり」を作製し、広陵町立図書館に寄贈し、図書館の職員から「毎年地域の方から好評を得ている」との激励を受けた。仲間と協力し、作り上げる楽しさを知るとともに、地域の方々を思い浮かべながら作製することで郷土について考えるきっかけとなった。	

2. 事業の成果と課題

<p>連携先の広陵町立図書館では、図書館利用者に「手作りしおり」を配布して利用いただいている。毎年、好評を得ており、短時間で配布が終了してしまうとのことでした。</p> <p>しかしながら、活動がしおり作製と寄贈という単発的なものになっていることと、図書館利用者の感想については、職員の方から伺うお話以外に把握する術がないのが、課題である。今後はアンケート等の実施も検討しながら、もう少し地域の方々の反応を直接知る方法を探り、活動の充実につなげていきたいと考えている。</p>
--

